

へいせい ねんどだい かいよこはまししょうがいしゃせ さくすいしんきょうぎ かい
平成26年度第3回横浜市障害者施策推進協議会

へいせい ねん がつ にち もく
平成26年11月13日（木）

ごぜん じ じ
午前10時～12時

かんないちゅうおう び る かいだいかいぎしつ
関内中央ビル10階大会議室

し だい
《次 第》

1 かい かい
開 会

しょうがいふくしぶちょう
2 障 害 福 祉 部 長 あ い さ つ

ぎだい
3 議 題

だい きよこはまししょうがいしゃ ぶ ら ん げんあん さくせい む
(1) 第3期横浜市障 害 者 プ ラ ン (原 案) の 作 成 に 向 け て

す かた さいがいたいさく けんとう
(2) 住 ま い の あ り 方 と 災 害 対 策 の 検 討 に つ い て

ほうこくじこう
4 報 告 事 項

しょうがいふくしけいかく ねんど ねんど しんちよくじょうきょう
(1) 障 害 福 祉 計 画 (24年 度 ～ 26年 度) の 進 捗 状 況 に つ い て

こうけんできしえん よう しょうがいしゃしえんじょうれい もと ほうこく
(2) 後 見 的 支 援 を 要 す る 障 害 者 支 援 条 例 に 基 づ く 報 告 に つ い て

しょうがいしゃさべつかいしょうけんとうぶかい かいさい
(3) 障 害 者 差 別 解 消 検 討 部 会 の 開 催 に つ い て

5 た
そ の 他

よこはまし しょうがいしゃ せさく すいしん きょうぎかい いいん
横浜市障害者施策推進協議会委員

へいせい ねん がつ にち
 平成28年6月30日まで

	氏名	所属
1	わたなべ まさたか 渡部 匡隆	よこはまこくりつだいがくきょういくにんげんかがくぶしょうがいじきょういくかていきょうじゅ 横浜国立大学教育人間科学部障害児教育課程教授
2	あらい まさあき 荒井 政明	しゃだんほうじんかながわけん せいしんか びょういん きょうかい ふくかいちよう 社団法人神奈川県精神科病院協会副会長
3	いのうえ しげる 井上 繁	とくていひえいり かつどう ほうじんよこはまして いくせいかい 特定非営利活動法人横浜市手をつなぐ育成会
4	いわさわ ひろあき 岩沢 弘秋	にほん ろうどうくみあいそうれんごう かいはこはま ちいきれんごうじむ きょくちよう 日本労働組合総連合会横浜地域連合事務局長
5	いわた けんじ 岩下 賢二	よこはまこきょうしよくぎょうあんていじょしよちよう 横浜公共職業安定所所長
6	うちだ ゆたか 内田 豊	かながわけんりつぽどがやようごがっこう 神奈川県立保土ヶ谷養護学校
7	おおとも まさる 大友 勝	とくていひえいりかつどうほうじんよこはましせいしんしょうがいしゃちいきせいかつしえんれんごうかいだいひよう 特定非営利活動法人横浜市精神障害者地域生活支援連合会代表
8	かしわぎ あきら 柏木 彰	とくていひえいりかつどうほうじんよこはましせいしんしょうがいしゃかぞくれんごうかいふくりじちよう 特定非営利活動法人横浜市精神障害者家族連合会副理事長
9	しぶや はるみ 渋谷 治巳	よこはまし さぎょうしよれんらくかい 横浜市作業所連絡会
10	すずき かずこ 鈴木 和子	とくていひえいりかつどうほうじんよこはましかくししょうがいしゃふくしきょうかい 特定非営利活動法人横浜市視覚障害者福祉協会
11	すずき かずと 鈴木 和人	よこはまし ちゅうぶしゅうろむえん せんたー しよちよう 横浜市中部就労支援センター所長
12	すやま まさえ 須山 優江	よこはましちゅうとしつちよう・なんちようしゃきょうかいふくかいちよう 横浜市中途失聴・難聴者協会副会長
13	ただ ようこ 多田 葉子	しゃかいふくしほうじんかいけいえん かいけいしぐなるしせつちよう 社会福祉法人階恵園 階恵シグナル施設長
14	たなか りな 田中 梨奈	かながわけん せいしん ほけん ふくし きょうかい 神奈川県精神保健福祉士協会
15	とつか たけかず 戸塚 武和	しゃだんほうじんよこはまし いしかい ふくかいちよう 社団法人横浜市医師会副会長
16	なかね みきお 中根 幹夫	しゃかいふくしほうじんよこはまきょうせいかい しよちよう 社会福祉法人横浜共生会 どんとこい・みなみ所長
17	ながた たか 永田 孝	よこはまし ぐるーぷほーむ れんらくかい にゅうきせよぶがいにゅうきせよせいしん 横浜市グループホーム連絡会 入居者部会入居者委員
18	なら さき まゆみ 奈良崎 真弓	ほんにん かい さんふらわー 本人の会 サンフラワー
19	にしかわ まいこ 西川 麻衣子	かぶしき かいしゃ ふあむろーど 株式会社 ファムロード
20	ひらい あきら 平井 晃	よこはまし くるまいす かいかいちよう 横浜市車椅子の会会長
21	もり かずお 森 和雄	よこはまし しゃかいふくし きょうぎかいしょうがいしゃえんせんたー たんとりじ 横浜市社会福祉協議会障害者支援センター担当理事
22	やしま としあき 八島 敏昭	よこはまし しんしん しょうがいじしゃ まも かいれんめいだいひようかんじ 横浜市心身障害児者を守る会連盟代表幹事
23	やまだ はつお 山田 初男	よこはましんたいしょうがいしゃだんたいれんごうかいふくりじちよう 横浜市身体障害者団体連合会副理事長
24	わたなべ まさこ 渡邊 雅子	よこはまし あおばく せいかつしえんせんたー しよちよう 横浜市青葉区生活支援センター所長
25	わだ ちづこ 和田 千珠子	あさひくちいき せいかつしえん きよてん 旭区地域生活支援拠点 ほっとぽっと

平成26年度 横浜市障害者施策推進協議会事務局名簿

区分	局名	補職名	氏名	
事務局	健康福祉局	健康福祉局長	岡田 輝彦	
		健康福祉局担当理事(健康福祉局保健所長)	豊澤 隆弘	
		健康福祉局担当理事(保健医療医務監)	水野 哲宏	
		障害福祉部長	すぎもと ひでかず 杉本 英和	
		こころの健康相談センター長	しらかわ のりひと 白川 教人	
		健康福祉局担当部長(健康安全部保健事業課担当課長)	さとう まりよ 佐藤 真理代	
		障害企画課長	こおり りょういち 桑折 良一	
		障害福祉課長	かみじょう ひろし 上條 浩	
		障害支援課長	きみわだ たけし 君和田 健	
		企画部企画課長	さとう ひろたか 佐藤 広毅	
	福祉保健課長	なかじま まさゆき 仲嶋 正幸		
	地域支援課長	いのうえ ひろき 井上 弘毅		
	子ども青少年局	子ども青少年局長	こいぶら しんや 鯉淵 信也	
		子ども福祉保健部長	ほその ひろつとむ 細野 博嗣	
		子ども福祉保健部障害児福祉保健課長	さとう ゆうこ 佐藤 祐子	
		企画調整課長	よしかわ なおとむ 吉川 直友	
	教育委員会事務局	教育政策推進課担当課長	たかみ あきこ 高見 暁子	
	関係局	政策局	政策課担当課長	おおとも やすあき 大友 康明
		建築局	住宅計画課長	すずき しょうじ 鈴木 章治
交通局		総務課長	おの ひろゆき 小野 博之	
事務局担当	健康福祉局	障害企画課企画調整係長	おおつ ごお 大津 豪	
		障害企画課制度担当係長	おがわ たけひろ 小川 武広	
		障害企画課施設推進担当係長	かない くにあき 金井 国明	
		障害企画課精神保健福祉係長	やまむら たろう 山村 太郎	
		障害企画課就労支援係長	ながい としお 永井 俊雄	
		障害福祉課生活支援係長	いまい ともこ 今井 智子	
		障害福祉課移動支援係長	いいの まさお 飯野 正夫	
		障害福祉課地域活動支援係長	まつうら たくろう 松浦 拓郎	
		障害福祉課事業者育成担当係長	たんの くみ 丹野 久美	
		障害支援課障害支援係長	なぐら たかのり 名倉 孝典	
		障害支援課整備推進担当係長	かわしま ともこ 川島 とも子	
		障害支援課在宅支援係長	うつぎ ゆうこ 卯都木 優子	
		障害支援課事業支援係長	たかはし さとる 高橋 啓	
		障害支援課担当係長	きし かずひろ 岸 和弘	
		こころの健康相談センター相談援助係長	おぐり ゆみ 小栗 由美	
		こころの健康相談センター救急医療係長	こまがた としふみ 駒形 俊文	
	企画課企画係長	あわや しらべ 粟屋 しらべ		
	子ども青少年局	障害児福祉保健課担当係長	しばやま かずひこ 柴山 一彦	
		障害児福祉保健課担当係長	あだち のぶこ 安達 暢子	
		障害児福祉保健課整備担当係長	いしい さちこ 石井 幸子	
		企画調整課企画調整係長	かきぬま ちひろ 柿沼 千尋	
	教育委員会事務局	教育政策推進課担当係長	あまかす あや 甘粕 亜矢	
	特別支援教育課担当係長	まなべ あきふみ 真鍋 明文		
関係局	政策局	政策課担当係長	こやなぎ かずゆき 小柳 八之	
	建築局	住宅計画担当係長	おの けいいち 小野 慶一	

第3期横浜市障害者プラン(原案)の作成に向けて

1 パブリックコメント

(1)パブリックコメントの実施時期

平成26年9月22日(月)～10月22日(月)

(2)市民説明会の実施(参加者数:249名)

- ・9月26日(金) 保土ヶ谷公会堂(12名)
- ・10月7日(火) 戸塚公会堂(97名)
- ・10月16日(木) 横浜ラポール(90名)
- ・10月18日(土) 健康福祉総合センター(50名)

2 意見の概要(市民説明会での意見も含む)

(1) 提出人数/件数:99名/358件

内訳			
説明会	45名	電子メール	35名
FAX	12名	郵送	5名
その他(窓口持参など)	2名		

(2) 特に多かった意見

計画全体			
計画の構成や表記関係	25件	当事者やご家族等の意見の反映希望	13件
市職員への要望	9件		
テーマ1			
相談支援の整理や推進及び計画相談支援	24件	情報の保障の推進	16件
普及啓発の考え方の見直しや促進	14件	災害対策の推進	11件
テーマ2			
入所施設や短期入所及び地域移行	22件	グループホーム等住まいの充実	17件
高齢化・重度化への対応	13件	後見的支援制度や多機能型拠点の推進	10件
施設整備の推進	9件	行動障害に係わる施策の充実	5件
テーマ3			
成年後見制度の推進	21件	バリアフリーの充実	8件
医療との連携促進	8件		
テーマ4			
医療従事者の確保など、人材の確保・育成	15件	インクルーシブ教育の推進	12件
療育の充実や放課後等デイサービス	9件		
テーマ5			
移動支援の充実	20件	日中活動場所や内容の充実	18件
就労支援の推進	6件		

※「意見提出者数」は、はがき等1通を1名として集計しています。また、「意見数」については、1通のはがき等に複数の意見を記入されている場合、その数を全て集計しています。

(3)意見一覧(資料2)

いただいたご意見を全て記載しております。後ほど、ご確認ください。

3 パブリックコメントを受けた素案からの修正点

(1)修正の概要

ア パブリックコメントを受けて対応をしていくもの :9 件

イ 事務局が確認して対応をしていくもの :9 件

※内訳の詳細などについては、資料1をご参照ください。

(2)その他

素案の文章の表現では分かりにくい個所等の軽微な字句修正や、実績の時点修正(平成 25 年度実績から、平成 26 年度末見込みへ修正)等、事務的な作業については、文意が変わらないよう配慮しながら、事務局の判断で行っていきます。

4 今後のスケジュール

11月13日(本日)	障害者施策推進協議会にて議論
11月末	障害者施策推進協議会での意見を踏まえ、原案を確定
12月~1月	横浜市会に議案として提出するための事務作業
2月頃	第1回横浜市会へ議案として提出 (議決された場合)市会での意見も踏まえて原案を修正
3月頃	障害者施策検討部会及び障害者施策推進協議会へ「第3期横浜市障害者プラン(案)」を報告
4月頃	計画の確定・公表

住まいのあり方と災害対策の検討について(案)

1 趣旨

住まいのあり方及び災害対策については、第3期横浜市障害者プラン素案に掲げている中でも、素案作成の過程において、推進協議会等の委員からご意見をいただいているところであり、早急に取り組んでいく必要があります。

そのため、検討の手法や方向性等について、平成26年度から調整を行い、平成27年度から実質的な議論を開始できるような体制を整えていきます。

2 検討方法

各テーマに基づいた検討会を設置し、少人数での検討を進めていきます。

加えて、検討の際のテーマを基に、必要に応じて、当事者・福祉従事者・学識経験者等を招き、議論に加わっていただきます。(実施方法等については、調整中です。)

3 内容

(1) 住まいのあり方

ア 目的

行動障害のある方の住まいを始め、障害状況にあわせた住まいを検討し、障害者が地域で暮らせる環境を充実させるために検討を進めます。

イ スケジュール

平成26年度	<ul style="list-style-type: none"> 検討に必要な資料(材料)の再整理と収集 メンバーの選定
平成27年度	
4～10月	検討【今後の進め方及び課題等の洗い出し・情報収集等】
11月	障害者施策検討部会及び障害者施策推進協議会の開催
12～2月	検討【課題解決に向けた方向性の検討等】
3月	障害者施策検討部会及び障害者施策推進協議会の開催
平成28年度	
4～7月	検討【具体策の検討等】
7月	障害者施策検討部会及び障害者施策推進協議会の開催
平成29年度	
4月	順次運用を開始

※なお、早急に対応すべき課題については、検討中においても対応していくとともに、中・長期的な課題については、第3期横浜市障害者プランの改定時に盛り込んでいきます。

(2) さいがいたいさく 災害対策

あ ア 目的

へいじ さいがいたいさく ちゅうしん せさく じゅうじつ はっさいじ しょうがいしゃ
平時における災害対策を中心に施策を充実させるとともに、発災時に障害者
じしん ふく かんけいしゃ あんしん こうどう けんとう すず
自身も含めて、関係者ができるだけ安心して行動できるよう、検討を進めます。

い イ スケジュール

へいせい ねんど 平成26年度	けんとう しく かくにん ねんどまつ かんけいきょく ちょうせい 検討する仕組みを確認、年度末にかけて関係局との調整
へいせい ねんど 平成27年度	
がつ 4～10月	けんとう くだいとう あら だ じょうほうしゅうしゅう とう 検討【課題等の洗い出し・情報収集等】
がつ 11月	しょうがいしゃせさくけんとうぶかいおよ しょうがいしゃせさくすいしんきょうぎかい かいさい 障害者施策検討部会及び障害者施策推進協議会の開催
がつ 12～2月	ひ つづ けんとう くだいかいけつ む ほうこうせい けんとう とう 引き続き検討【課題解決に向けた方向性について検討等】
がつ 3月	しょうがいしゃせさくけんとうぶかいおよ しょうがいしゃせさくすいしんきょうぎかい かいさい 障害者施策検討部会及び障害者施策推進協議会の開催
へいせい ねんど 平成28年度	
がつ 4月	へいせい ねんど けんとうけっか もと ひ つづ どうよう かたち 平成27年度までの検討結果を基に、引き続き、これまでと同様の形で ぎろん すず ほんだん おこな 議論を進めるかどうかの判断を行う。
がつ 6月	けんとうないよう もと くきょくしょうがいしゃたいさくかいぎ かいさいとう ぐたいてき せさく けんとう 検討内容を基に、区局障害者対策会議の開催等、具体的な施策の検討・ すいしん 推進

しょうがいふくしけいかく ねんど ねんど しんちよくじょうきょう 障害福祉計画(24年度～26年度)の進捗状況について

だい きしょうがいしゃぶらん しょうがいふくし けいかく ねんど ねんど かか すうち もくひょう
第2期障害者プランの障害福祉計画(24年度～26年度)に掲げている数値目標
について、しんちよくじょうきょう かき ほうこく
進捗状況を下記のとおりご報告いたします。

1 しせつにゆうしょしゃ ちいきせいかついこうじっせき 施設入所者の地域生活移行実績

にゆうしょがたしせつ くるーぶほーむとう ちいきせいかつ いこう にんすう
入所型施設からグループホーム等での地域生活に移行した人数です。

しょうがいふくしけいかくすうち 障害福祉計画数値 もくひょう 目標	H17.10.2～H25.10.1 までの ちいきせいかついこうしゃすう 地域生活移行者数の累計	H24.10.2～H25.10.1 (1年間) ちいきせいかついこうしゃすう の地域生活移行者数
ねんどまつ 26年度末までに るいけい にんいこう 累計366人移行	302人	10人

※H17.10.1 の入所者数 1,605人

2 ぶんくししせつりようしゃ いっぱんしゅうろう いこう 福祉施設利用者の一般就労への移行

しょうがいしゃしせつ たいしよ いっぱんしゅうろう にんすう
障害者施設を退所し、一般就労した人数です。

しょうがいふくしけいかく 障害福祉計画 すうちもくひょう 数値目標	17年度	22年度	23年度	24年度	25年度
ねんど 26年度には、 ねんどじっせき 17年度実績の ばい 4.7倍(200人)	42人	3.1倍 (134人)	3.3倍 (142人)	3.6倍 (155人)	5.9倍 (251人)

なお、しょうがいしゃしゅうろうしえんせんたーりようしゃ しんき しゅうろう にんすう つぎ
障害者就労支援センター利用者で新規に就労した人数は次のとおりです。

(さんこう) しょうがいしゃしゅうろうしえんせんたー しんきしゅうろうしゃすうちじっせき
(参考) 障害者就労支援センターの新規就労者数実績

22年度	23年度	24年度	25年度
352人	419人	346人	397人

※しょうがいしゃしゅうろうしえんせんたーすう かしょ
障害者就労支援センター数 8箇所

3 退院可能な精神障害者の地域生活への移行

退院可能な精神障害者の地域生活への移行の数値目標は、26年度には22年度実績(13人)の2.3倍(30人)にすることを掲げています。

個別支援の実績は次の通りです。

	24年度	25年度
対象者数	59名	68名
地域移行者数	合計 18名 <内訳> ・グループホーム 6名 ・居宅 6名 ・生活訓練施設等 6名	合計 19名 <内訳> ・グループホーム 12名 ・居宅 4名 ・生活訓練施設等 3名

横浜市後見的支援を要する障害者支援条例に基づく事業の報告について

横浜市後見的支援を要する障害者支援条例第7条に、後見的支援を要する障害者に対する施策の実施状況を、横浜市障害者施策推進協議会に報告することになっておりますので、下記のとおりの報告いたします。

1 成年後見制度利用支援事業

<事業内容>

成年後見制度の利用に際しては、原則として親族が家庭裁判所に申立てを行います。親族に申立てできるものがない知的障害者や精神障害者・高齢者については、区長が行うことができます。

申立てにかかる費用は、いったん横浜市が立て替え、後にご本人にその分を請求します（「求償」といいます）。しかし中にはその費用負担が困難な人もいます。

そこで、成年後見制度利用支援事業では、費用負担が困難な人など、横浜市成年後見制度利用支援事業第2条に該当する人に対して、次の費用を助成しています。

- ・ 区長申立てを行った際の「申立てにかかる費用」の助成
- ・ 後見人等への報酬助成（全部もしくは一部）

※後見人等への報酬助成の対象は、従来区長申立てによる審判請求をした人に限っていましたが、平成21年4月以降の報酬については区長以外の申立てについても対象としています。

◆実績

(単位：人)

		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
区長申立て	助成(利用支援事業適用)	5	2	9	11	18	26
	求償	3	8	3	8	8	4
合計		8	10	12	19	26	30
報酬助成(利用支援事業)		6	10	11	14	24	37

(裏面あり)

2 緊急対応事業

＜事業内容＞

後見的支援を要する障害者を養護する親等が養護を行えなくなった場合に備え、あらかじめ対応者及び対応方法を事前登録することにより、障害者本人やその擁護者の将来の不安を解消します。

- ① 養護を行っている親等は、区福祉保健センター長にあらかじめ緊急時の対応者及び対応内容を登録します。
- ② 緊急時に通報を受けた区福祉保健センター（休日・夜間は横浜市リハビリテーションセンター）は、対応者へ連絡し、事前の登録内容に沿った対応を依頼します。
- ③ 予定された対応が不可能な場合には、優先枠指定施設において保護を実施します。
- ④ 区福祉保健センターは、当該障害者が早期に安心して生活を送ることができるよう、あらゆる施策・社会資源の活用を図ります。
- ⑤ 緊急対応に要した経費について、対応者に対し本市が助成します。

◆登録者数

（単位：人）

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
身体障害者	4	4	4	4	5	5
知的障害者	18	19	21	22	21	22
精神障害者	3	3	3	3	3	3
計	25	26	28	29	29	30

※緊急対応事業 実績 2件（平成15年度、平成22年度）

※平成19年度からは、緊急時登録の窓口として、障害者地域活動ホームも受付を行っています。

＜参考＞

横浜市後見的支援を要する障害者支援条例7条

市長は、毎年、前条に掲げる施策の実施状況を横浜市障害者施策推進協議会条例（昭和46年6月横浜市条例第29号）第1条第2項に規定する横浜市障害者施策推進協議会に報告するものとする。

資料6

よこはまし しやうがいしや さくつ かいしやう けんとう ぶかい いいん めいほ
 横浜市障害者差別解消検討部会 委員名簿

けいしやうりやく ごじやうおん じゆん
 (敬称略、五十音順)

No.	しめい 氏名	しよぞく 所属
1	いしわた かずみ 石渡 和実	とうよう えいわ じやがくいん だいがく だいがくいん にんげんかがく けんきやうか きやうじゆ 東洋英和女学院大学大学院人間科学研究科教授
2	いのうえ しげる 井上 繁	よこはまし て いくせいかい 横浜市手をつなぐ育成会
3	うちじま じゅんいち 内嶋 順一	よこはま べんご し かい こうれいしや しやうがいしや けんり かん いいんかい 横浜弁護士会 (高齢者・障害者の権利に関する委員会)
4	おおの みき 大野 美樹	よこはま べんご し かい こうれいしや しやうがいしや けんり かん いいんかい 横浜弁護士会 (高齢者・障害者の権利に関する委員会)
5	おおば こうめい 大羽 更明	よこはまし せいしん しやうがいしや かぞく れんごうかい ふくりじちやう 横浜市精神障害者家族連合会副理事長
6	かみざき よしき 神崎 好喜	よこはまし しかく しやうがいしや ふくし きやうかいふく かいちやう 横浜市視覚障害者福祉協会副会長
7	さとう ひでき 佐藤 秀樹	よこはまし じんゆうかい ふく かいちやう 横浜市腎友会副会長
8	しみず たつお 清水 龍男	よこはまし しんしん しやうがいじ しや まち れんめいふく だいひよかんじ 横浜市心身障害児者を守る会連盟副代表幹事
9	すずき としひこ 鈴木 敏彦	いずみ たんき だいがく じどう ふくし がつか きやうじゆ 和泉短期大学児童福祉学科教授
10	すやま まさえ 須山 優江	よこはまし ちゆうと しちちやう なんちやうしやきやうかいふく かいちやう 横浜市中途失聴・難聴者協会副会長
11	なかせ あきのり 中瀬 明德	ひがしとつか ちいき かつどう ほーむ そうだんいん 東戸塚地域活動ホームひかり 相談員
12	ながた たか 永田 孝	よこはまし ぐるーぷほーむ れんらくかい にゆうきよしや ぶかい にゆうきよしや いいん 横浜市グループホーム連絡会入居者部会入居者委員
13	ならさき まゆみ 奈良崎 真弓	ほんにん かい さんふらわー 本人の会 サンフラワー
14	にしかわ まいこ 西川 麻衣子	かぶしき がいしや ふあむわーど 株式会社ファムロード
15	はまざき たかゆき 浜崎 孝行	よこはまし くるまいす かいふく かいちやう 横浜市車椅子の会副会長
16	まえざわ なみ 前沢 奈美	ほどがや く せいかつしえん じりつ せいかつあしすたんと 保土ヶ谷区生活支援センター自立生活アシスタント
17	まつしま まさき 松島 雅樹	よこはまし のうせいまひ しや きやうかいちやう 横浜市脳性マヒ者協会会長
18	やました ゆうこ 山下 優子	ちいき かつどう しえん せんたー 地域活動支援センターまなび
19	わた ちずこ 和田 千珠子	あさひく ちいき せいかつしえん きよてん 旭区地域生活支援拠点ほっとぽっと

横浜市の障害者差別解消検討部会のスケジュール

期	時期(予定)	会議の主な内容	同じ時期の国や横浜市の動き
第1回	平成26年11月4日	会長・副会長選出、法律の説明、会議を進める上での約束事の確認、スケジュールの確認	
第2回	平成26年12月11日	障害者差別と思われる事例、合理的配慮の良い事例の募集に関する検討	国:基本方針策定(12月頃予定) 市:事例募集の開始(1月頃)、団体への説明
第3回	平成27年2月24日	事例募集の結果(速報)、第5回以降の日程調整	
第4回	平成27年3月24日	事例募集の結果の報告、課題の整理	
第5回	平成27年5月(予定)	横浜市の今後の取組の検討①	
第6回	平成27年6月(予定)	横浜市の今後の取組の検討②	
第7回	平成27年7月(予定)	横浜市の今後の取組の検討③	
第8回	平成27年8月(予定)	横浜市の今後の取組の検討④	国:国等職員対応要領、事業者向け対応指針策定(夏頃予定)
第9回	平成27年9月(予定)	検討部会としての提言案のまとめ	